

【事前課題4・記入のポイント】

「事例検討のスーパービジョン」事例様式

※A4サイズ以上にはならないようにして下さい。

年 月 日				受講番号	
(仮名)				氏名	
年齢		性別		障害名	
家族構成(ジェノグラム)				エコマップ	
手書きも可。関わりのある構成員全体のジェノグラムに加え、関係性等も必要なら言葉で記載も可。				手書きも可。	
提出理由(支援者自身が困っていることなど、事例を深めたい理由)					
「私は〇〇に困っているので、〇〇という解決ができるようにしたい」「私は〇〇さんの支援方針が分からないので、支援の方向性の選択肢を増やしたい」、「私は、〇〇なケースのアセスメントが苦手なので、アセスメントの方法を深めたい」など、一人称で、事例を通して何を深めたいか(今後支援者がどのようにしたいのか)まで含めて、具体的に記入する。					
本人の生活に対するイメージ(本人の言葉や行動)					
できるだけ本人の言葉で書く。表情や態度、具体的な『事実』を記載し、支援者の予測はできる限り排除する。本人の訴え(言葉)がない場合は、「言葉はない」と記入。ただし、行動、態度等の事実は記載すること。家族や周辺の想いや期待があれば参考意見として記入。					
経過と現状(概要)					
できる限り簡潔に分かりやすく記載。出会った経過や現在の状況(暮らしぶり)を記載し、過去にできていたことや現在の興味、好きなことなど、個人や環境のストレングスなども意識しながら、本人を他者に紹介するように記載する。具体的には、「人柄」、「暮らしぶり」など自分の友人を他者に紹介するイメージ。					
スト レン グ ス	性格・人柄／個人的特性			才能・素質	
	本人の性格や人柄など、個人的特性についての強み			得意なこと等、本人の持つ強み	
	環境のストレングス			興味関心／向上心	
	人的環境(家族、友人等)、物理的環境(住居、地理、持ち物等)などの強み			趣味や好みの傾向(どういったことに頑張れるか)などの、本人の持つ強み	